

平成 25 年 10 月 7 日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

豊川市制施行 70 周年記念事業

■ 『新版豊川の歴史散歩』 を刊行

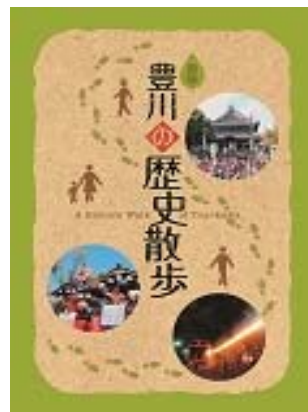
■ 豊川の文化財めぐり～身近な郷土に息づく歴史再発見イベント～を開催

豊川市教育委員会では、豊川市制施行 70 周年記念事業として、『新版豊川の歴史散歩』を刊行し、10月30日(水)より販売を始めます。また刊行記念イベントとして、平成 25 年 11 月～26 年 3 月の期間に「豊川の文化財めぐり」と題して、4 つのイベントを開催します。

詳細等につきましては、下記のとおりですので、よろしくお取り計らい下さい。

■ 『新版豊川の歴史散歩』 刊行

平成 5 年に市制施行 50 周年記念事業として刊行した『豊川の歴史散歩』の改訂版として、市内の歴史探訪や文化財の理解を深める手引きとして、市制施行 70 周年を記念して作成したものです。歩いて訪ねることを想定した内容で、市内の約 150 箇所の文化財や神社仏閣などを、6 つのエリアに分けて紹介しています。歴史探訪だけでなく、健康づくりのウォーキングにも便利です。



『新版豊川の歴史散歩』表紙

◎主な内容（全 328 頁）

- ・ 巻頭文化財紹介（10 頁）
- ・ 豊川市のあゆみ（16 頁）
- ・ I 豊川沿いを行く（33 頁）
- ・ II 豊川の町から牛久保の町へ（36 頁）
- ・ III 小坂井の町から三河湾に面した御津へ（50 頁）
- ・ IV 東海道沿いの町を行く（47 頁）
- ・ V 三河天平の里から財賀・萩の山あいを行く（44 頁）
- ・ VI 本宮山麓を行く（32 頁）
- ・ 豊川市の歴史年表（12 頁）
- ・ 豊川市の指定・登録文化財一覧（16 頁）

◎販売開始日

平成25年10月30日（水）から

◎販売場所

生涯学習課（豊川市音羽庁舎2階）、三河天平の里資料館、豊川市民俗資料館
一宮生涯学習会館、音羽生涯学習会館、御津生涯学習会館、小坂井生涯学習会館
プリオ生涯学習会館

◎価格 1冊500円

*冊子の完成品の写真は、10月23日（水）より秘書課広報広聴係にて提供できます。

■豊川の文化財めぐり～身近な郷土に息づく歴史再発見イベント～を開催

『新版豊川の歴史散歩』の刊行を記念し、身近な郷土に息づく歴史再発見イベントとして4つのイベントを開催します。

◆イベントⅠ 豊川の文化財ラリー

市内の文化財4箇所（三明寺・伊奈城跡・御津神社・杉森八幡社）と資料館2箇所（三河天平の里資料館・豊川市民俗資料館）をめぐり、文化財説明板に掲げたキーワード及び資料館のスタンプを案内パスポート（下記の記念品配布施設等で配布）に記入・押印。6箇所をめぐり、記念品配布施設に案内パスポートを持参された方（先着500名）に記念品をお渡しします。

◎開催期間 平成25年11月16日（土）

～26年3月30日（日）

◎参加費 無料

三明寺三重塔（国指定重要文化財）

◎記念品配布施設

生涯学習課（豊川市音羽庁舎2階）、三河天平の里資料館、豊川市民俗資料館
一宮生涯学習会館、音羽生涯学習会館、御津生涯学習会館、小坂井生涯学習会館
プリオ生涯学習会館

◆イベントⅡ 文化財特別公開 【申込みが必要】

通常見学できない寺社の文化財を、所有者のご協力のもと下記日時に特別公開します。

◎申込み／生涯学習課（0533-88-8035）へ電話で申し込み。

◎参加費／無料



◎定員／各場所とも30名。先着順に受付。

◇砥鹿神社

- ・日時／平成25年12月15日（日）午前10時に砥鹿神社正門前に集合
- ・申込み／平成25年11月25日（月）午前8時30分から受付開始

◇大恩寺

- ・日時／平成26年1月19日（日）午前10時に大恩寺駐車場に集合
- ・申込み／平成25年12月16日（月）午前8時30分から受付開始

◇財賀寺

- ・日時／平成26年2月23日（日）午前10時に財賀寺文殊堂前に集合
- ・申込み／平成26年1月27日（月）午前8時30分から受付開始

◇菟足神社

- ・日時／平成26年3月9日（日）午前10時に菟足神社境内に集合
- ・申込み／平成26年2月10日（月）午前8時30分から受付開始

◎文化財特別公開で観覧できる文化財の一例



◇田峰の銅鐸
（砥鹿神社蔵、県指定有形文化財）



◇木造宝冠阿弥陀如来坐像
（財賀寺蔵、県指定有形文化財）



◇絹本著色王宮曼荼羅図
（大恩寺蔵、国指定重要文化財）



◇大般若経（菟足神社蔵、国指定重要文化財）

◆イベントⅢ 歴史の里ウォーキングガイド 【申込みが必要】

市内の二つの地区の旧跡等を、ガイドの説明を聞きながらめぐります。

◎申込み／生涯学習課（0533-88-8035）へ電話で申込み。

◎参加費／無料

◎定員／各場所とも30名。先着順に受付。

◇伊奈本多氏ゆかりの地をめぐる

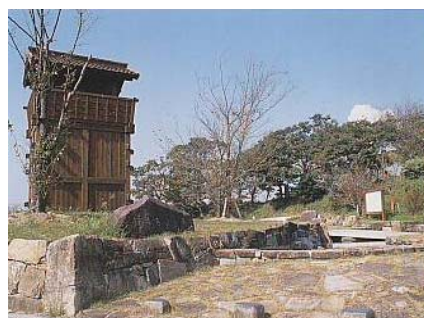
・日時／平成25年11月30日（土）

午前9時30分に伊奈城趾公園に集合
（正午頃終了予定）

・申込み／平成25年10月28日（月）

午前8時30分から受付開始

・行程／伊奈城趾公園⇒花ヶ池公園⇒東漸寺⇒舞々辻
（本多家墓所跡）⇒若宮八幡社⇒お松見（本多家墓所）



伊奈城趾公園

◇旧東海道赤坂・御油宿をめぐる

・日時／平成26年3月16日（日）午前9時30分
に豊川市音羽庁舎玄関前に集合
（正午頃終了予定）

・申込み／平成26年2月24日（月）

午前8時30分から受付開始

・行程／音羽庁舎⇒大橋屋⇒浄泉寺⇒長福寺
⇒関川神社⇒御油のマツ並木⇒東林寺
⇒御油の松並木資料館



御油の松並木資料館

◆イベントⅣ 豊川市民俗資料館企画展

豊川の文化財めぐり開催期間中に、豊川市民俗資料館で二つの企画展を開催します。

◇お稲荷さんと周辺の観光展 ～そのあゆみを振り返る～

豊川市と言えば、お稲荷さんのまちとして全国に知られるところ。稲荷信仰が盛んとなった江戸時代後半頃から参拝客や観光客でにぎわうようになり、明治時代には豊橋方面からの参拝客輸送を目的とした豊川鉄道(現飯田線)が開通し、周辺地域も含めた観光地化が促進されていきました。この展覧会では、豊川稲荷とその周辺の観光に関する資料を展示し、そのあゆみを振り返ります。



二代目豊川駅

・会期／平成25年10月9日（水）～12月28日（土）

◇モノが語る戦時下の時代展

今から70年ほど前の太平洋戦争が行われていた時代、日本は総力の全てを戦争に注いでいました。民需は軍需に振り向けられ、人々の生活は耐乏を強いられ、戦争末期には本土までもが戦場となりました。その当時を知る世代は年を追うごとに少なくなり、戦争を伝える手段としてのモノの役割が大きくなっています。この展覧会では、戦時下に関わる様々な資料を展示して当時を振り返ります。

- ・会 期／平成26年1月15日（水）～3月30日（日）

【豊川市民俗資料館】

- ・開館時間／午前9時～午後5時
- ・入館料／無料
- ・休館日／月曜日・火曜日（祝日の場合は開館）

12月29日～1月4日

〒441-1231 豊川市一宮町豊70番地

電話 0533-93-3013



雑誌『写真週報』



豊川市民俗資料館

【お問い合わせ先】

豊川市教育委員会 生涯学習課 文化財係：平松、野畑
TEL 0533-88-8035 Eメール gakushu@city.toyokawa.lg.jp

TOYOKAWA